

公益財団法人身体教育医学研究所

平成 25 年度事業報告

(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)

I.法人の概況

1. 設立年月日

平成 11 年 (1999 年) 5 月 15 日 研究所開所 (社会福祉法人みまき福祉会内)

平成 21 年 (2009 年) 2 月 2 日 一般財団法人設立

平成 23 年 (2011 年) 3 月 22 日 公益財団法人認定 (長野県)

2. 定款に定める目的 (定款第 3 条)

この法人は、身体に関わる様々な事象について、従来の保健・医療・福祉・介護・教育・スポーツ等の諸分野を総合させた調査研究・分析評価・教育啓発活動を行い、「からだを育む」ことを通した全ての人々の健康づくりと公共政策づくりに寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容 (定款第 4 条)

定款第 4 条に定める事業区分	公益認定に伴う公益目的事業の区分
(1) 身体教育医学に関する調査研究	(公 1) 身体教育医学に関する調査研究事業
(2) 調査研究事業、 健康づくり事業等の受託及び協力	
(3) 講演会、健康づくり教室等への講師派遣	(公 2) 健康づくりに関する事業受託、講演会・教室 への講師派遣、相談指導等の教育啓発事業
(4) 健康づくりに関する相談及び指導	
(5) 講演会、講習会、研究会等の開催	(公 3) 法人主催の研修会、出版物の発刊、収集した 文献の一般公開等による情報発信事業
(6) 学術機関誌・一般啓発用資料他出版物等の発行	
(7) 身体教育医学に関する文献等の収集及び閲覧	
(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業	※内容により (公 1) ~ (公 3) のいずれかに該当

4. 所管官庁に関する事項

長野県 総務部 情報公開・私学課

5. 主たる事務所の状況

長野県東御市布下 6 番地 1 ケアポートみまき内

6. 職員に関する事項 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

職員数 (臨職数)		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	3 名 (0)	0 名	37.3 歳	8.3 年
女 子	5 名 (3)	2 名	35.8 歳	6.2 年
合計または平均		2 名	36.6 歳	7.3 年

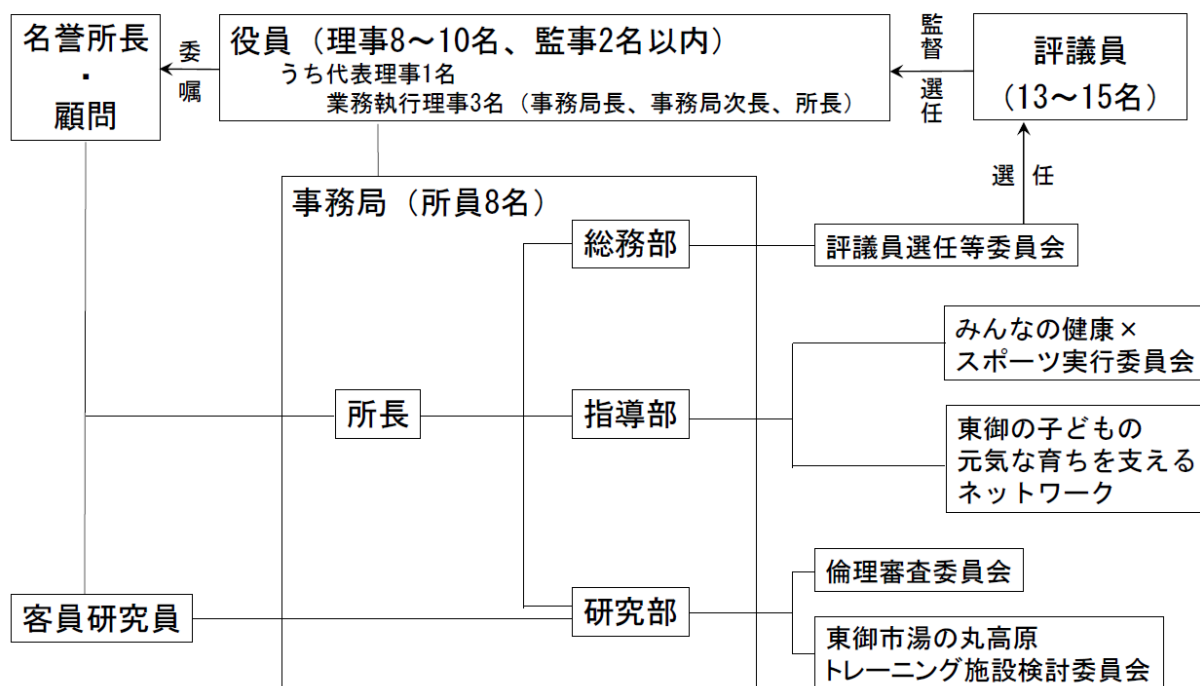
7. 名誉所長、顧問、客員研究員に関する事項（平成 26 年 3 月 31 日現在）

役 職	氏 名	常勤・非常勤	現 職
名誉所長	武藤 芳照	非常勤	学校法人日本体育大学日体大総合研究所長
顧問	太田 美穂	非常勤	NPO 法人水と健康スポーツ医学研究所理事長
顧問	中西 和仁	非常勤	中西耳鼻咽喉科院長
客員研究員	加藤 美絵	非常勤	元身体教育医学研究所研究員
客員研究員	鎌田 真光	非常勤	日本学術振興会特別研究員、ハーバード大学医科大学院・公衆衛生学
客員研究員	小松 泰喜	非常勤	東京工科大学医療保健学部教授
客員研究員	高橋 亮輔	非常勤	日本大学理工学部准教授
客員研究員	朴 眩泰	非常勤	韓国・東亜大学医学生命工学学科教授

8. 役員等に関する事項（平成 26 年 3 月 31 日現在）

役 職	氏 名	常勤・非常勤	現 職
評議員	飯島 裕一	非常勤	信濃毎日新聞社編集委員
評議員	石和 大	非常勤	長野県議会議員
評議員	牛山 廣司	非常勤	東御市教育長
評議員	結城 敬	非常勤	東御市民病院長
評議員	倉澤 隆平	非常勤	社会福祉法人みまき福祉会理事長
評議員	小林 妙子	非常勤	社会福祉法人みまき福祉会理事
評議員	小林 亮二	非常勤	㈱信州東御市振興公社専務取締役
評議員	齊藤 つち子	非常勤	東御市保健補導員会〇B会代表
評議員	茅野 隆徳	非常勤	社会福祉法人ちいさがた福祉会施設長
評議員	鶴田 武夫	非常勤	NPO 法人東御市体育協会長
評議員	中澤 宏	非常勤	長野県上田保健福祉事務所副所長
評議員	増田 勝仁	非常勤	社会福祉法人東御市社会福祉協議会長
評議員	堀内 ふき	非常勤	佐久大学看護学部長
評議員	満木 大	非常勤	東御市工業振興会理事長
評議員	柳澤 旨賢	非常勤	東御市議会議員
代表理事	田丸 基廣	非常勤	東御市副市長
業務執行理事 (事務局長)	武舎 和博	非常勤	東御市健康福祉部長
業務執行理事 (事務局次長)	竹重 和夫	非常勤	社会福祉法人みまき福祉会常務理事
業務執行理事	岡田 真平	常勤	公益財団法人身体教育医学研究所長
理事	奥泉 宏康	非常勤	東御市立みまき温泉診療所長
理事	上岡 洋晴	非常勤	東京農業大学地域環境科学部教授
理事	北湯口 純	非常勤	身体教育医学研究所うなん主任研究員
理事	久堀 周治郎	非常勤	東御市民病院顧問
理事	三溝 和子	非常勤	東御市スポーツ推進委員会代表
理事	中村 崇	非常勤	NPO 法人佐久平総合リハビリセンター副理事長
監事	竹内 春彦	非常勤	東御市代表監査委員
監事	清水 新一	非常勤	東御市議会議員・監査委員

9. 組織図



II. 事業の状況

1. 事業の実施状況

平成25年度は、平成24年度から27年度までを実施期間とする中期計画2年目の取り組みとして、中期計画に掲げた基本理念と目的に沿って、当年度の重点課題を定め、うえて各種事業に取り組んだ。

～中期計画の基本理念と目的～

地域での実践と、世界とのつながりを生かして、“からだを育み、こころを育み、きずなを育む”

私たちは、保健・医療・福祉・介護・教育・スポーツ等の諸分野にまたがる調査研究・教育啓発・情報発信等の活動を地域で実践し、各活動に関連する幅広いネットワークを生かすことによって、全ての人々の健康づくりと公共政策づくりに寄与し、誰もが「からだを育み、こころを育み、きずなを育み」ながら、地域で暮らし続けることを実現します。

要旨として、まず、事業計画に記載した重点課題を軸に、事業の概況を報告する。

① 重点課題（1）

中期計画2年目の取り組みとして、持続可能な体制の基盤整備を具体化する。（法人運営の充実）

適正な人的体制を確保するために、平成25年度より新卒職員1名を加えた正規職員5名と臨時職員の体制で事業を実施してきた。前年度より増員となり、業務実施体制の改善が図られた一方で、業務の多様化や、幅広いネットワークの中での連携業務の拡大など、所員の負担軽減には至っていない現状もある。研究所本来の役割に焦点を絞った事業展開に方向修正していくことが今後の課題と考えられる。

財政基盤の確立に向けた取り組みとしては、寄付金等取扱規程を制定し、寄付を募る体制整備ができたことが今年度の大きな進展であるが、寄付を含むファンドレイジングの強化はこれからの取り組みとなる。一方で、事業収益の前年度との差異が△5,528,584となったのは、大きな予算獲得によるモデル事業が前年度までで終了したことによるもので、外部資金の獲得に関わる収入の不安定性を表

している。当期経常増減額△2,591,546 については、前年度までの剰余金を公益活動に充当するという収支相償の考え方からは望ましい数字とも言えるが、設立から日の浅い財政基盤の中では、長期的な資金の見通しが立つ財源を確保し、より安定した持続可能な体制を確立していかなければならない。

② 重点課題（２）

重点事業のテーマに沿った調査研究活動を精力的に進め、研究成果等の発信を行う。（公１，３）

平成 25 年度の重点事業は、事業計画において以下の 6 つとし、各所員が中心的な役割を担いながら取り組みを進めてきた。

- ① 中期計画に沿った事業推進体制の基盤強化、関係機関との連携、所内の環境整備等（所員全員）
- ② 東御市の健康課題を明らかにするとともにその解決方策を定めて具体化する実証的研究（岡田）
- ③ 内閣府「地域自殺対策緊急強化基金」等による東御市の精神保健事業の充実と実証的研究（朴）
- ④ 「新しい公共モデル事業」の継続による東御市の総合的な発達支援体制づくりへの貢献（渡邊）
- ⑤ 長野県「地域発元気づくり支援金事業」による東御市の障がい児者健康づくり運動支援（佳澄）
- ⑥ 円滑な健康支援（保健指導・介護予防その他）の実践と実施体制整備、関係者との連携（横井）

年度当初は、これらのテーマに沿った取り組みが進められる体制を整えたが、年度途中より新たに、「東御市湯の丸高原高地トレーニング施設誘致関連業務」が、市の施策に直結する調査研究事業として新たに加わり、結果的に重点事業が質・量ともに拡大した。

また、調査研究活動の中で、外部資金による調査研究実績 1 件、第一著者による学術論文実績 4 件、学会発表における受賞実績 1 件については、研究機関としてある程度評価できる実績と言える。

一方で、重点事業自体が多岐にわたり、それぞれの課題が所員個々に委ねられる状況となっており、組織全体として重点事業に取り組む体制を作れているとは言えないことから、前述同様に、焦点を絞った事業展開や、事業に対応できる体制づくりが今後の課題と考えられる。

③ 重点課題（３）

理念に沿った地域に貢献する教育啓発活動を行い、研究所の取り組みへの理解を広げる。（公２）

教育啓発事業のうち、健康づくり事業はのべ 721 件、13602 人を対象とした実績であり（前年度は 738 件、16395 人）、その他、講演会、健康づくり教室等への講師派遣は 108 件、4051 人（前年度は 133 件、3910 人）、健康づくりに関する相談及び指導は 139 件、653 人（FM とうみ除く。前年度は 151 件、518 人）となっており、教育啓発事業にかかる従事は変わらず大きい状況となっている。

特に、健康づくりに関する相談及び指導に含まれる次の二つの事業は、法人が主体的に地域に働きかける事業として重要な位置づけになりつつある。1 つは、「地域発元気づくり支援金事業（平成 23 年度～25 年度）」をきっかけにスタートした「わくわくスポーツクラブ（ボッチャ教室）」の活動を中心とする「みんなの健康×スポーツ実行委員会」の取り組みで、もう 1 つは、「新しい公共の場づくりのためのモデル事業（平成 23 年度、24 年度）」をきっかけにスタートした「里山探検活動」「モデル小学校支援」の活動を中心とする「東御の子ども元気な育ちを支えるネットワーク」の取り組みである。これらは、いずれも研究所が事業を組み立て、関係機関や地域ボランティア等の積極的な参画を得ての取り組みが定着してきている一方で、補助制度上、事業主体は、前者が研究所であるのに対して、後者は研究所が事務局を持つ協議体（ネットワーク）であることが求められるなど、運営形態が異なる中で望ましい取り組み方を模索している段階にある。いずれも、現状では参加者による受益者負担を収入の主体とせざるを得ない中で実施している事業であり、これらをどのように持続可能な運営に導いていくか、法人活動の中でどのように位置づけていくかは、非常に重要な検討課題である。

また、研究所から地域に発信する機会として開催してきた「しんたい学会」が企画・実行できなかったことも課題として残った。

(公1) 身体教育医学に関する調査研究事業

(1) 身体教育医学に関する調査研究

1. 外部資金による調査研究事業

- ① 平成24年度(平成25年2月から平成26年1月)日本レジャー・レクリエーション学会研究助成金「未就園の親子を対象とした自然環境下でのレクリエーション活動が子どもの育ち及び保護者の日常的な子への関わり方に与える影響に関する質的研究」：渡邊真也

2. 学術論文

- ① 朴相俊, 渡邊直樹, Erminia Colluci, 田口学, 瀧澤透, 岡田真平, 梅田陽子. 地域高齢者が日常で感じる「安心要因, 不安要因及び解決法」に関する探索的研究～自殺の多い北東北地方の高自殺率地区高齢者への訪問調査から～. 身体教育医学研究. 2014; 15(1): 7-14.
- ② 朴相俊, 岡田真平, 永島美典, 征矢野あや子, 堀内ふき, 奥泉宏康, 井原こずえ, 渡邊直樹, 上岡洋晴. 長野県東御市の中年女性のストレス要因, 対処法及びソーシャル・サポートに関する探索的研究; 保健補導員を対象としたフォーカスグループインタビュー. 自殺予防と危機介入. 2014; 34(1): 1-11.
- ③ 朴相俊, 岡田真平, 永島美典, 征矢野あや子, 堀内ふき, 奥泉宏康, 今村晴彦. ヘルスコミュニケーション方法論を活用した地域における心の健康づくり事業～1年間の取り組みから見えてきたもの～. 自殺予防と危機介入. 2013; 33(1): 34-45.
- ④ 朴相俊. 自殺ゼロの地域を目指して～次世代の心の健康を守る～. 老年社会科学. 2014; 35(4): 472-477. (査読なし)
- ⑤ 安部孝文, 西川喜久子, 渡邊真也, 崎山隆子. 雲南市の幼稚園を対象とした家族・地域ぐるみの運動遊びプログラムの開発に関する実践報告. 身体教育医学研究. 2014; 15(1): 15-22.
- ⑥ Kitayuguchi J, Kamada M, Okada S, Kamioka H, Mutoh Y. Association between musculoskeletal pain and trips or falls in rural Japanese community-dwelling older adults: A cross-sectional study. Geriatr Gerontol Int. 2014; doi: 10.1111/ggi.12228. [Epub ahead of print]
- ⑦ Kamioka H, Okada S, Tsutani K, Park H, Okuizumi H, Handa S, Oshio T, Park SJ, Kitayuguchi J, Abe T, Honda T, Mutoh Y. Effectiveness of animal-assisted therapy: A systematic review of randomized controlled trials. Complement Ther Med. 2014; doi:10.1016/j.ctim.2013.12.016. Epub 2014 Feb 5.
- ⑧ Kamioka H, Tsutani K, Yamada M, Park H, Okuizumi H, Honda T, Okada S, Park SJ, Kitayuguchi J, Handa S, Mutoh Y. Effectiveness of rehabilitation based on recreational activities: A systematic review. World J Meta-Anal. 2013; 1(1): 27-46.
- ⑨ Kamioka H, Kawamura Y, Tsutani K, Maeda M, Hayasaka S, Okuizumi H, Okada S, Honda T, Iijima Y. A checklist to assess the quality of reports on spa therapy and balneotherapy trials was developed using the Delphi consensus method: The SPAC checklist. Complement Ther Med. 2013; 21(4): 324-32.
- ⑩ Kamada M, Kitayuguchi J, Inoue S, Ishikawa Y, Nishiuchi H, Okada S, Harada K, Kamioka H, Shiwa K. A community-wide campaign to promote physical activity in middle-aged and elderly people: a cluster randomized controlled trial. Int J Behav Nutr Phys Act. 2013; 10:44.

3. 学会発表

- ① 岡田真平, 朴相俊. 運動器の状態把握及び機能向上プログラムによる要介護化遅延効果の検証. 第15回日本健康支援学会, 東京, 2014. 3. 9 【学術大会優秀賞受賞】

(2) 調査研究事業の受託及び協力

1. 調査研究事業

- ① 東御市健康増進係「市の健康課題とその解決方策に関する調査研究事業」：岡田真平
- ② 東御市保健係「心の健康づくり事業評価」「地域のソーシャルキャピタル調査」：朴相俊
- ③ 東御市地域包括支援係「介護予防評価分析事業」「地域包括ケア検討事業」：岡田真平

- ④ 東御市企画政策係「湯の丸高原高地トレーニング施設誘致関連業務」：岡田真平
 ⑤ 医療法人アレックス・データセンターデータ分析・研究推進支援：朴相俊

(公2) 健康づくりに関する事業受託、講演会・教室への講師派遣、相談指導等の教育啓発事業

(2) 健康づくり事業等の受託及び協力	件数	のべ人数
2. 健康づくり事業等	計 721 件	13602 人
① 東御市健康保健課健康増進係		
1) 運動教室等指導（集団）	27	764
2) 運動教室等指導（個別）	32	32
3) 特定保健指導（積極的支援）	3	3
4) 特定保健指導（動機づけ支援）	129	129
5) キホンの運動教室	8	40
② 東御市健康保健課保健係		
1) 精神保健事業（ワークショップ、スクール、フォローアップ）	26	341
2) 精神保健講演会	2	44
③ 東御市福祉課高齢者係		
1) 二次予防事業対象者把握事業（健脚度測定）	23	337
2) 介護予防普及指導員派遣事業	61	1422
3) 介護支援ボランティア育成事業	10	201
④ 東御市福祉課福祉援護係		
1) 障がい児プール運動あそび教室	11	69 組
2) 母子寡婦会運動教室	2	37
⑤ 東御市子育て支援課保育係		
1) 運動あそび事業	75	4500
2) 運動あそび専門保育士部会	10	80
⑥ 東御市子育て支援課子育て支援係		
1) わんぱくビクス	3	85 組
⑦ 東御市同和人権政策課人権啓発センター		
1) 地域交流事業（柵津・加沢・北御牧）	34	199
⑧ 東御市生涯学習課生涯学習係		
1) 高齢者大学	1	28
⑨ 東御市立みまき温泉診療所		
1) リハビリテーション指導助手	23	183
⑩ （福）みまき福祉会		
1) 介護予防センターみまきでの運動指導（委託元：東御市高齢者係）	12	171
2) 職員のメンタルヘルス研修会	1	40
3) ケアポートみまき総合相談事業	随時対応	-
⑪ （福）東御市社協		
1) 介護予防センターくらかけでの運動指導事業（委託元：東御市高齢者係）	34	311
2) 職員メンタルヘルス研修会	2	61
⑫ 立科町		
1) 通所型介護予防事業（あした塾）	23	125
2) はつらつ健康講座	14	140
3) はつらつウォーキング教室	9	180
4) 健康サポーター養成講座	3	24
5) 町立保育園運動あそび業務	29	1105
6) 親子体操	3	34
7) プラチナ・エイジ講演会	1	15
8) 温泉ゆったり健康教室	12	224

9) ダイエット教室	5	41
10) メタボ改善教室「ちょい得講座」	5	11
11) 筋力アップ教室「たのきん教室」(3月実施)	3	117
12) 元気向上・貯筋セミナー	8	55
⑬ 御代田町		
1) 介護予防教室	2	230
2) 介護予防サポーター養成講座	1	20
3) 健脚度測定	13	159
⑭ 富山県入善町		
1) 介護予防事業支援	3	210
⑮ 島根県邑南町		
1) ゲートキーパー育成事業	1	40
2) 自殺対策のための関係者連携会議	1	10
3) 子育て関連研修	1	35
⑯ JA 長野健康保険組合		
1) 管理職・職員メンタルヘルス研修(県内6地区他)	16	1179
⑰ その他		
1) 東御市田楽平区健康サロン	22	145
2) 東御市北御牧地区友遊クラブ(みまきっ子体験クラブ)	6	211
3) ART 立科金属職員メンタルヘルス研修会	3	105
4) 長野健康づくり事業団 長野県版身体活動ガイドライン検討会議	8	110

(3) 講演会、健康づくり教室等への講師派遣	計 108 件	4051 人
1. 授業講師		
① 長野大学非常勤講師(前期)「地域ケア論」(岡田真平他)	2	26
② 佐久大学非常勤講師(通年)「運動と健康」(朴相俊)	23	1380
③ 豊野高等専修学校「ソーシャル・スキル」(朴相俊)	15	375
④ 長野救命医療専門学校(後期)「運動学」(朴相俊)	15	240
2. 講演会、健康づくり教室講師：依頼に応じて随時対応(別表)	53	1985

(4) 健康づくりに関する相談及び指導	計 139 件	653 人
1. 研究所独自の相談窓口	71	71
2. FMとうみ：こころのラジオ「COCO らじ」(午前11:00～11:55) 朴相俊	毎週水曜	-
3. FMとうみ：情報番組「そよ風にのせて」(午前11:00～11:55) 岡田真平	毎月第1火曜	-
4. わくわくスポーツクラブ(ボッチャ教室)	2	56
5. 新しい公共の場づくりのためのモデル事業継続事業		
里山探検活動「キラキラ」(2-3歳児の親子活動)	17	196 組
里山探検活動「ドキドキ」(年中から小1の子ども活動)	17	330
モデル小学校支援(田中小学校)	32	-

(公3) 法人主催の研修会、出版物の発刊、収集した文献の一般公開等による情報発信事業

(5) 講演会、講習会、研究会等の開催	420 人
1. 『みんなの健康×スポーツ』シンポジウム(平成25年度元気づくり支援事業)	316
2. わくわくスポーツ体験会(平成25年度元気づくり支援事業)	104

(6) 学術機関誌・一般啓発用資料他出版物等の発行	
1. 学術機関誌：身体教育医学研究第15巻の発行	3月31日発刊

(7) 身体教育医学に関する文献等の収集及び閲覧

1. 研究所図書室の充実

図書 1663 冊
雑誌 348 冊

(8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 各種団体役員等

- ① 一般財団法人運動器の10年・日本協会理事（岡田真平）
- ② 社会福祉法人みまき福祉会理事（岡田真平）
- ③ 身体教育医学研究所うんなん運営委員（岡田真平）
- ④ NPO 法人日本健康運動指導士会長野県支部副支部長（岡田真平）
- ⑤ 学校法人日本体育大学日体大総合研究所客員研究員（岡田真平）
- ⑥ 独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進部協力研究員（岡田真平）
- ⑦ 転倒予防医学研究会総務委員長（岡田真平）
- ⑧ 信州公衆衛生学会編集委員（岡田真平）
- ⑨ 日本運動疫学会編集委員・プロジェクト研究委員（岡田真平）
- ⑩ 一般財団法人浅間山麓スポーツ医学研究所幹事（岡田真平）
- ⑪ 東御市湯の丸高原高地トレーニング施設検討委員会作業部会長（岡田真平）
- ⑫ 長野県版身体活動ガイドライン作成委員会委員長（岡田真平）
- ⑬ 公益財団法人健康・体力づくり事業財団・指導者養成カリキュラム検討委員（岡田真平）
- ⑭ 公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団・ワークショップ世話人（朴相俊）
- ⑮ 日本認知行動療法学会認定行動療法士（朴相俊）
- ⑯ 東御の子どもの元気な育ちを支えるネットワーク協議体委員（岡田真平・朴相俊・渡邊真也）
- ⑰ 東御市民まつり踊りインストラクター（岡田真平・渡邊真也）
- ⑱ 北御牧・名立友好協会理事（渡邊真也）
- ⑲ 北御牧地区友遊クラブ「みまきっ子体験クラブ」実行委員（渡邊真也・大須賀裕美）
- ⑳ みんなの健康×スポーツ実行委員会委員（岡田真平・岡田佳澄）
- ㉑ 東信地区障害者スポーツ指導員協議会監事（岡田佳澄）

2. 書籍・新聞・雑誌等への掲載

- ① ヘルスリサーチ・ワークショップ（ファイザーヘルスリサーチニュース寄稿、2012. 4. 8）
- ② 研究室紹介 公益財団法人身体教育医学研究所（バイオメカニズム学会誌、2013. 5. 1）
- ③ 地域で育む児童の体力 東御・外遊びネット（信濃毎日新聞、2013. 6. 19）
- ④ ひと探訪 市民の心に寄り添って（信濃毎日新聞、2013. 7. 2）
- ⑤ 身体教育医学研究所がスポーツシンポ（信州民報、2013. 7. 24）
- ⑥ パラリンピック金メダリスト 成田さんらが意見発表（東信ジャーナル、2013. 8. 7）
- ⑦ バリア除く「ま・ゆ・み」周りの支え・勇気・皆で（徳島新聞、2013. 8. 7）
- ⑧ 転倒予防で生きる希望 歩く またぐ 上り下り（しんぶん赤旗、2013. 9. 1）
- ⑨ みんなでスポーツを楽しもう！北御牧小体育館で「ボッチャ」体験（信州民報、2013. 9. 12）
- ⑩ 東御でわくわくスポーツ体験会（東信ジャーナル、2013. 9. 14）
- ⑪ 安全で効果的に歩き健康増進（東信ジャーナル、2013. 9. 26）
- ⑫ BJD World Network Conference 2013 (The Bone and Joint Decade WEB サイト、2013. 10. 10)
- ⑬ 高齢者の元気もジャンボ 富山県入善町（徳島新聞、2013. 10. 23）
- ⑭ 健康的な歩き方の基盤 美しいふくらはぎ（徳島新聞、2013. 10. 30）
- ⑮ きらり～おやじの力 校庭に築山～（信濃毎日新聞、2013. 11. 5）
- ⑯ 転ばぬ先の“知恵” 片脚立ちが骨や筋肉の強化に有効（公明新聞、2013. 11. 15）
- ⑰ 子どもたちの育ちをサポート 運動遊び普及へ 田中小（東信ジャーナル、2013. 11. 16）
- ⑱ 伸ばそう健康長寿、担おう地域づくりを（東御市高連だより、2013. 12. 1）
- ⑲ 五重跳びに「すごい！」縄跳びパフォーマー三村さん 小学校で演舞（信濃毎日新聞、2013. 12. 3）
- ⑳ わくわくスポーツクラブ「ボッチャ」体験（信州民報、2014. 1. 21）
- ㉑ 障害者もスポーツ楽しむ 「ボッチャ」で健常者と交流（信濃毎日新聞、2014. 1. 23）
- ㉒ 東御で毎月「わくわくスポーツクラブ」（東信ジャーナル、2014. 1. 25）

- ㉓ 幼少年期の「運動遊び」が大切（東信ジャーナル、2014. 2. 26）
- ㉔ こころのラジオ COCO らじ（クラブとうみマガジン、季刊誌、連載）
- ㉕ 心の健康通信（JA 長野健保「健保の窓」、季刊誌、4 回シリーズ）
- ㉖ しんたい（shin-tai）の「ちょっと耳寄りな話」（市報とうみ、毎月発行、各所員投稿）

※ 高地トレーニング施設誘致関係記事については以下の通り。

年月日	関連行事及び関連記事
平成 25 年 9 月 28 日	信濃毎日新聞「湯の丸高原に競泳プールを 「高地練習に」 東御市誘致へ」
平成 25 年 10 月 29 日	信濃毎日新聞「高地練習拠点化へ財団 浅間山麓 4 市町と県厚生連など設立」
平成 25 年 10 月 30 日	東信ジャーナル「厚生連や厚生病院、小諸市、東御市「スポーツ医学研究所」設立」
平成 25 年 12 月 1 日	市報こもろ「浅間山麓 高地トレーニングエリア構想」
平成 25 年 12 月 2 日	信濃毎日新聞「高地プール誘致計画 水連、湯の丸高原視察「東京五輪に向け実現を」」 朝日新聞「東京五輪向け高地練習プール整備 日本水連、湯の丸高原を視察」
平成 25 年 12 月 3 日	信州民報「東御市 高地トレーニング構想で日本水連が「湯の丸高原」視察」 東信ジャーナル「屋内プール「ぜひ実現を」 日本水連、湯の丸を高く評価」
平成 25 年 12 月 14 日	毎日新聞「合宿・キャンプ地 東京五輪へ誘致始動「競泳の高地練習に」 東御市」
平成 26 年 1 月 1 日	市報とうみ「湯の丸高原を高地トレーニングの拠点に」 東信ジャーナル「浅間山麓「高地トレーニング」に熱い視線 東京五輪へ「ナショナルトレーニングセンター」を目指す」
平成 26 年 1 月 9 日	毎日新聞「メダル量産へ 高地プールを 東京五輪に向け水泳連盟」
平成 26 年 1 月 23 日	信濃毎日新聞「高地練習施設 国に整備要望 上田・東御・小諸市長ら」
平成 26 年 1 月 29 日	東信ジャーナル「文科省に高地トレーニング施設誘致で要望」
平成 26 年 2 月 21 日	信州民報「湯の丸高原エリア高トレ構想推進について 商工会・観光協会など 9 団体が市に要望！ 行政・市民が一体となり誘致活動推進を…」 東信ジャーナル「高地トレーニング施設 積極的誘致を 東御市へ市内 8 団体が要望」
平成 26 年 2 月 27 日	信濃毎日新聞「国・県に資金援助など要望へ 6 市町村が推進協設立」
平成 26 年 2 月 28 日	信州民報「浅間山麓・菅平高原エリア高地トレーニング推進協」を設立」 東信ジャーナル「高地トレーニング推進協を設立」
平成 26 年 3 月 1 日	信濃毎日新聞「湯の丸プール「秋には概要」 東御市・水連など検討委初会合」
平成 26 年 3 月 4 日	信州民報「東御市会一般質問「高地トレーニング構想」について」 東信ジャーナル「東御市 湯の丸に高地トレーニング競泳用プール」
平成 26 年 3 月 5 日	新建新聞「湯の丸高原に長水路プール」

3. 外部関係機関との連携事業

- ① 東京大学野崎ゼミ・中澤ゼミ、東京工科大小松ゼミ 20 名受け入れ（2013. 8. 17-18）
- ② 日本体育大学インターンシップ 1 名受け入れ（2013. 10. 10-12）
- ③ 島根県雲南市、よしだ福祉会視察受け入れ（2013. 10. 18-19）
- ④ 東御市民病院、市役所健康福祉部、みまき福祉会等関係者勉強会（2013. 11. 11）
- ⑤ 長野県体育センター・東信教育事務所関係者 3 名受け入れ（2013. 11. 14）
- ⑥ 国立スポーツ科学センター、日本オリンピック委員会関係者 3 名受け入れ（2013. 11. 28）
- ⑦ 島根県雲南市教育委員会関係者 3 名受け入れ（2014. 3. 6-7）
- ⑧ 立命館大学真田ゼミ、松本大学呉ゼミ 10 名受け入れ（2014. 3. 13）
- ⑨ 東京農業大学上岡研究室他 7 名受け入れ（2014. 3. 14-16）

※＜別表＞講演会、健康づくり教室講師の詳細

日付	会場	依頼事業	依頼元	担当	延人数
2013/5/14	市内 北御牧公民館	女団連総会記念講演	東御市女性団体連絡協議会	朴	45
2013/8/28	市内 福祉センター3階	虐待防止関連研修	地域包括支援係	朴	80
2013/9/14	市内 東御市ふれあい体育館	敬老会	北御牧地区敬老会実行委員会	佳澄	100
2013/10/3	市内 東御市人権啓発センター	東御市人権セミナー	東御市人権同和政策課	朴	16
2013/10/13	市内 長命寺講堂	檀家講演会	長命寺	岡田	70
2013/10/14	市内 東御市第二体育館	体育の日・体力測定補助	スポーツ推進委員会	岡田	20
2013/10/15	市内 北御牧公民館	高齢者大学教養講座	教育委員会 生涯学習課	横井・大須賀	28
2013/10/15	市内 ケアポートみまき	勉強会	長野の高齢社会をよくなる女性の会	渡邊	13
2013/10/24	市内 四季の森、施設「こころ」	中学校2年生職業体験	東部中学校	岡田・大須賀	10
2014/1/18	市内 東御市体育協会	スポーツ少年団指導者研修	東御市体育協会	岡田・関賢一	30
2014/1/27	市内 生涯学習課	たけのこ学級	東御市生涯学習課	渡邊	20
2014/2/7	市内 北御牧保育園保護者会	親子参観日講演会	北御牧保育園保護者会	渡邊	60
2014/2/8	市内 東御市体育協会	スポーツ少年団指導者研修	東御市体育協会	岡田・関賢一	30
2014/2/9	市内 東信教育事務所	上小スポーツ推進員研修会	東信教育事務所	渡邊	70
2013/4/9	県内 松本市役所	在宅看護食等研修会	松本市健康福祉部健康づくり課	岡田	112
2013/4/13	県内 信金イベントホール	健康づくり交流集会	東信医療生活協同組合	岡田	100
2013/4/20	県内 上田市中央公民館	公開講座	長野県栄養士会上小支部	岡田	30
2013/5/18	県内 小諸高等学校体育館	PTA講演会	小諸高等学校	岡田	100
2013/6/5	県内 みまき福祉会会議室	管理職員研修会	〈福〉みまき福祉会	朴	25
2013/6/23	県内 松本大学	支部研修会	日本健康運動指導士会長野県支部	岡田	70
2013/7/24	県内 ふれあいホール	介護福祉士研修会	長野県介護福祉士東信支部	朴	35
2013/9/9	県内 西塩田保育園	定住自立圏保育研究会準備会	上田市子育て支援課	渡邊	30
2013/9/10	県内 高山村総合福祉センター	温泉療養指導士講習会	長野県温泉協会	岡田	30
2013/9/11	県内 上田市真田地域自治センター3階	ゲートキーパー研修会	上田市真田地域自治センター	朴	30
2013/9/24	県内 野沢温泉村役場会議室	心の健康講演会	野沢温泉村役場	朴	30
2013/9/30	県内 安藤百福センター	外あそびディスカッション	信州外あそびネットワーク	岡田・渡邊	50
2013/10/5	県内 岸野改善センター	岸野スポーツクラブ	岸野スポーツクラブ指導者講習会	渡邊	43
2013/10/23	県内 長野県看護協会	訪問看護研修	長野県看護協会	岡田	80
2013/10/27	県内 長和町民体育館	親子運動あそび教室	長和町教育委員会	渡邊	13
2013/10/28	県内 ベルウィン小諸	設立記念講演	浅間山麓スポーツ医学研究所	岡田	50
2013/11/1	県内 佐久東保育園	参観日講演会	佐久東保育園	渡邊	50
2014/1/15	県内 長野県看護協会	介護予防実務従事者研修会	長野県健康長寿課	岡田	120
2014/1/16	県内 上田合同庁舎	上小保健師専門研修会	上小保健師会	朴	30
2014/1/24	県内 ケアポートみまき	施設見学	東信医療生活協同組合青木支部	岡田	4
2014/3/1	県内 青木村保健センター研修室	健康づくり講演会	青木村役場住民福祉課	朴	27
2014/3/7	県内 武石公民館会議室	ゲートキーパー研修会	上田市武石地域自治センター健康福祉部	朴	90
2013/6/1	県外 ケアポートみまき	芸術教育研究所	アートとおもちゃと遊び学校	岡田・渡邊	15
2013/10/18	県外 東御市役所・ケアポートみまき	島根県雲南市	現地視察	岡田	4
2013/10/20	県外 学士会館	榊ユウエンタープライズ	Happy Aging検討会議	岡田	14
2013/10/22	県外 ケアポートみまき	榊地球快適化インスティテュート	転倒予防にかかる調査について	岡田	3
2013/11/10	県外 佐久大学	福祉レクリエーション・セミナー	全国福祉レク・ネットワーク 関東甲信越ブロック	岡田	80
2013/11/10	県外 イオンモール佐久平	公開講座	MSD株式会社医薬政策部門	岡田	50
2013/11/15	県外 ケアポートみまき	先進地視察	島根県大田市水泳連盟等	岡田	4
2013/11/21	県外 ケアポートみまき	先進地視察	北海道網走市共産党議員団	岡田	2
2013/11/26	県外 ケアポートみまき	先進地視察	北海道網走市役所	岡田	2
2014/2/16	県外 味の素スタジアム	レクリエーション研修	東京都レクリエーション協会	岡田	20
2014/3/4	県外 日本財団	指導者ステップアップ研修	ブルーシーアンドグリーンランド財団	岡田	50
計					1985

2. 役員会等に関する事項

【理事会、評議員会等】

平成 25 年 6 月 8 日（土）	第 1 回理事会（ケアポートみまき） 決議事項 第 1 号議案：平成 24 年度事業報告及び決算報告 第 2 号議案：評議員会の議題 第 3 号議案：定款第 30 条第 2 項に定める推薦 報告事項 前回議事報告、ホームページの運営状況、身体教育医学研究 第 14 巻発刊、その他 出席者等 理事 9 名、監事 2 名、事務局 4 名
6 月 8 日（土）	第 1 回評議員会（ケアポートみまき） 決議事項 第 1 号議案：平成 24 年度事業報告及び決算報告 第 2 号議案：定款変更 第 3 号議案：理事選任 報告事項 平成 25 年度の事業計画・予算と運営体制、ホームページの運 営状況、身体教育医学研究第 14 巻発刊、その他 出席者等 評議員 11 名、理事 4 名、監事 2 名、事務局 4 名
12 月 8 日（日）	第 2 回理事会（ケアポートみまき） 決議事項 第 1 号議案：定款の変更 第 2 号議案：寄付金等取扱規程の制定 第 3 号議案：平成 25 年度予算の補正（第 1 次） 第 4 号議案：東御市湯の丸高原高地トレーニング施設検討 委員会の設置 報告事項 前回議事報告、新評議員の選任報告、代表理事及び業務執行 理事の職務執行状況報告、平成 25 年度事業中間報告及び上半 期決算報告、ホームページの運営状況、その他 出席者等 理事 9 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 4 名、他 4 名
平成 26 年 3 月 30 日（日）	第 3 回理事会（ケアポートみまき） 決議事項 第 1 号議案：平成 26 年度事業計画・予算について 第 2 号議案：基本財産の除外について 報告事項 前回議事報告、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報 告、平成 25 年度事業・会計中間報告、高地トレーニング施設 検討委員会経過報告、ホームページのアクセス状況、その他 出席者等 理事 10 名、監事 2 名、名誉所長 1 名、事務局 3 名

【代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告】

No.	日程	職務内容	担当理事
1	4月1日(月)	仕事始め式	田丸・武舎・竹重・岡田
2	5月9日(木)	所内業務ミーティング	田丸・武舎・竹重・岡田
3	5月10日(金)	武藤理事との意見交換会	田丸・武舎・竹重・岡田
4	5月24日(金)	法人決算監査	武舎・竹重・岡田
5	6月6日(木)	業務執行理事会	田丸・武舎・竹重・岡田
6	6月8日(土)	平成25年度第1回理事会・評議員会	田丸・武舎・竹重・岡田
7	6月11日(火)	東御市議会全員協議会での事業・決算報告	田丸・武舎・竹重・岡田
8	6月12日(水)	県公益法人担当者による公益認定後第1回立入検査	竹重・岡田
9	6月20日(木)	所内業務ミーティング	武舎・竹重・岡田
10	7月8日(月)	海外出張に際し市長へ挨拶	田丸・岡田
11	7月18日(木)	所内業務ミーティング	武舎・竹重・岡田
12	7月20日(土)	元気づくり支援金事業関係講師(成田氏他)受入	武舎・岡田
13	7月21日(日)	元気づくり支援金事業イベント運営・挨拶等	田丸・武舎・竹重・岡田
14	8月22日(木)	所内業務ミーティング	武舎・竹重・岡田
15	9月7日(土)	元気づくり支援金事業イベント運営・挨拶等	武舎・岡田
16	9月18日(水)	業務執行理事会	田丸・武舎・竹重・岡田
17	10月1日(火)	所内業務ミーティング	武舎・竹重・岡田
18	10月9日(水)	日体大総合研究所での高地トレ関係事業連携打合せ	田丸・岡田
19	10月10日(木)	東御市民病院長に評議員就任承諾のお願い	武舎・岡田
20	10月15日(火)	高地トレ関係事業の市内関係者現地調査	田丸・岡田
21	10月18日(金)	島根県雲南市、よしだ福祉会関係者視察受入	田丸・武舎・竹重・岡田
22	10月28日(月)	評議員選任等委員会決議	田丸・武舎
23	10月29日(火)	高地トレ関係事業の三菱総研担当との面会・打合せ	田丸・武舎・竹重・岡田
24	11月5日(火)	所内業務ミーティング	武舎・竹重・岡田
25	11月25日(月)	業務執行理事会	田丸・武舎・岡田
26	11月25-26日	第3回世界健康首都会議(松本市開催)代表参加	竹重
27	12月1日(日)	高地トレ関係事業の水泳連盟関係者現地調査受入	田丸・岡田
28	12月3日(火)	所内業務ミーティング	田丸・武舎・竹重・岡田
29	12月8日(日)	平成25年度第2回理事会	田丸・武舎・竹重・岡田
30	12月10日(火)	高地トレ関係事業の委員就任依頼(鈴木氏・青木氏)	田丸・岡田
31	12月19日(木)	高地トレ関係事業の委員就任依頼(成田氏)	田丸・岡田
32	1月7日(火)	所内業務ミーティング	田丸・竹重・岡田
33	2月3日(月)	所内業務ミーティング	武舎・竹重・岡田
34	2月14-16日	身体教育医学研究所うなん運営委員会参加	武舎・岡田
35	2月28日(金)	高地トレ関係事業の第1回施設検討委員会	田丸・岡田
36	3月18日(火)	所内業務ミーティング	竹重・岡田
37	3月19日(水)	業務執行理事会	田丸・武舎・竹重・岡田
38	3月30日(日)	平成25年度第3回理事会	田丸・武舎・竹重・岡田

3. 正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

事業年度	23年3月期	24年3月期	25年3月期	26年3月期
経常収益計	79,375	31,981,729	33,566,788	28,744,363
経常費用計	56,808	28,103,870	31,901,414	31,335,909
経常増減額	22,567	3,877,859	1,665,374	-2,591,546
一般正味財産期末残高	3,251,394	7,120,253	9,592,057	7,000,511
資産合計	8,948,027	16,035,713	20,930,992	13,415,109
負債合計	2,057,258	5,508,585	8,164,560	3,414,598
正味財産	6,890,769	10,527,128	12,766,432	10,000,511

Ⅲ. 法人の課題

Ⅱの中で触れた事業の概況において課題も併せて記載しており、内容を省略する。

決算報告書

第 7 期

自 平成 2 5 年 4 月 1 日

至 平成 2 6 年 3 月 3 1 日

公益財団法人身体教育医学研究所

貸借対照表

公益財団法人身体教育医学研究所

平成26年 3月31日現在 (単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
〔 資 産 の 部 〕			
【 流 動 資 産 】			
現 金 預 金	948,914	2,192,399	△ 1,243,485
未 収 金	8,272,237	9,724,745	△ 1,452,508
立 替 金	0	4,115,574	△ 4,115,574
流 動 資 産 合 計	9,221,151	16,032,718	△ 6,811,567
【 固 定 資 産 】			
(基 本 財 産)			
定 期 預 金	3,000,000	3,000,000	0
基 本 財 産 合 計	3,000,000	3,000,000	0
(その他固定資産)			
車 両 運 搬 具	1	245,370	△ 245,369
什 器 備 品	886,591	1,162,584	△ 275,993
ソ フ ト ウ ェ ア	0	80,500	△ 80,500
権 利	307,366	409,820	△ 102,454
その他固定資産合計	1,193,958	1,898,274	△ 704,316
固 定 資 産 合 計	4,193,958	4,898,274	△ 704,316
資 産 合 計	13,415,109	20,930,992	△ 7,515,883
〔 負 債 の 部 〕			
【 流 動 負 債 】			
未 払 金	3,055,474	4,683,394	△ 1,627,920
預 り 金	359,124	481,166	△ 122,042
短 期 借 入 金	0	3,000,000	△ 3,000,000
流 動 負 債 合 計	3,414,598	8,164,560	△ 4,749,962
負 債 合 計	3,414,598	8,164,560	△ 4,749,962
〔 正 味 財 産 の 部 〕			
【指定正味財産】			
民 間 補 助 金	0	174,375	△ 174,375
寄 付 金	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産合計	3,000,000	3,174,375	△ 174,375
【一般正味財産】	7,000,511	9,592,057	△ 2,591,546
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
正 味 財 産 合 計	10,000,511	12,766,432	△ 2,765,921
負債及び正味財産合計	13,415,109	20,930,992	△ 7,515,883

平成25年度正味財産増減計算書

公益財団法人身体教育医学研究所

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	750	752	△ 2
事業収益	20,433,297	25,961,881	△ 5,528,584
調査研究事業収益	6,024,980	2,400,000	3,624,980
受託協力事業収益	7,729,819	16,888,169	△ 9,158,350
講師派遣事業収益	5,532,925	5,887,836	△ 354,911
相談指導事業収益		43,500	△ 43,500
研究会等開催事業収益		3,000	△ 3,000
出版物用発刊事業収益	908,016	715,371	192,645
その他事業収益	237,557	24,005	213,552
受取補助金等	7,168,375	7,432,500	△ 264,125
受取地方公共団体補助金	6,974,000	7,200,000	△ 226,000
受取地方公共団体助成金	20,000		20,000
受取補助金等振替額	174,375	232,500	△ 58,125
受取寄付金	1,141,000	171,000	970,000
寄付金収益	1,141,000	171,000	970,000
雑収益	941	655	286
受取利息	941	655	286
経常収益計	28,744,363	33,566,788	△ 4,822,425
(2) 経常費用			
事業費	29,797,211	30,977,054	△ 1,179,843
給料手当	15,662,581	13,231,861	2,430,720
臨時雇賃金	1,880,833	2,164,245	△ 283,412
退職給付費用	880,000	720,000	160,000
法定福利費	2,485,040	2,088,965	396,075
福利厚生費	183,266	39,630	143,636
旅費交通費	1,807,855	3,030,209	△ 1,222,354
通信運搬費	89,983	123,082	△ 33,099
減価償却費	642,087	696,897	△ 54,810
消耗什器備品費	50,000	114,735	△ 64,735
消耗品費	314,812	544,014	△ 229,202
書籍費	26,750		26,750
修繕費	220,677	138,352	82,325
印刷製本費	777,178	845,987	△ 68,809
燃料費	624,955	620,158	4,797
光熱水料費	305,000	305,000	0
賃借料	234,908	130,550	104,358
保険料	87,970	176,310	△ 88,340
諸謝金	930,599	859,627	70,972
租税公課	494,000	646,200	△ 152,200
支払負担金	414,520	838,020	△ 423,500
委託費	1,108,415	3,387,615	△ 2,279,200
雑費	575,782	275,597	300,185
管理費	1,538,698	924,360	614,338
役員報酬	138,325	121,500	16,825
給料手当	1,178,159	548,000	630,159
会議費	19,740	24,582	△ 4,842
旅費交通費	93,175	155,545	△ 62,370
減価償却費	62,229	74,733	△ 12,504
租税公課	6,200		6,200
支払利息	11,815		11,815
雑費	29,055		29,055
経常費用計	31,335,909	31,901,414	△ 565,505
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,591,546	1,665,374	△ 4,256,920
基本財産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,591,546	1,665,374	△ 4,256,920
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産受贈益	0	797,430	△ 797,430
什器備品受贈益		124,156	△ 124,156
ソフトウェア受贈益		161,000	△ 161,000
権利受贈益		512,274	△ 512,274
経常外収益計	0	797,430	△ 797,430
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	797,430	△ 797,430
当期一般正味財産増減額	△ 2,591,546	2,462,804	△ 5,054,350
一般正味財産期首残高	9,592,057	7,129,253	2,462,804
一般正味財産期末残高	7,000,511	9,592,057	△ 2,591,546
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 174,375	△ 232,500	58,125
当期指定正味財産増減額	△ 174,375	△ 232,500	58,125
指定正味財産期首残高	3,174,375	3,406,875	△ 232,500
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,174,375	△ 174,375
III 正味財産期末残高	10,000,511	12,766,432	△ 2,765,921

平成25年度正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

公益財団法人身体教育医学研究所

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計 (A)	前年度 決算(B)	差異 (A-B)	当年度 予算(C)	遂行率 (A/C)
	公1:調査研究	公2:教育啓発	公3:情報発信	共通	小計						
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	750	750	0	750	752	△ 2		*
基本財産運用益				750	750		750	752	△ 2		*
事業収益	7,387,840	12,023,764	972,853	48,840	20,433,297	0	20,433,297	25,961,881	△ 5,528,584	16,803,372	122%
調査研究事業収益	5,641,730	383,250			6,024,980		6,024,980	2,400,000	3,624,980	5,969,870	101%
受託協力事業収益	1,563,870	6,165,949			7,729,819		7,729,819	16,888,169	△ 9,158,350	6,615,000	117%
講師派遣事業収益	60,360	5,472,565			5,532,925		5,532,925	5,887,836	△ 354,911	3,570,502	155%
相談指導事業収益					0		0	43,500	△ 43,500	15,000	0%
研究会等開催事業収益					0		0	3,000	△ 3,000	30,000	0%
出版物用発刊事業収益			908,016		908,016		908,016	715,371	192,645	603,000	151%
その他事業収益	121,880	2,000	64,837	48,840	237,557		237,557	24,005	213,552		*
受取補助金等	674,000	0	2,400,651	2,555,026	5,629,677	1,538,698	7,168,375	7,432,500	△ 264,125	7,148,375	100%
受取地方公共団体補助金	674,000		2,380,651	2,380,651	5,435,302	1,538,698	6,974,000	7,200,000	△ 226,000	6,974,000	100%
受取地方公共団体助成金			20,000		20,000		20,000		20,000		*
受取補助金等振替額				174,375	174,375		174,375	232,500	△ 58,125	174,375	100%
受取寄付金	0	91,000	0	1,050,000	1,141,000	0	1,141,000	171,000	970,000	1,303,000	88%
寄付金収益		91,000		1,050,000	1,141,000		1,141,000	171,000	970,000	1,303,000	88%
雑収益	0	0	0	941	941	0	941	655	286	2,000	47%
利子収益				941	941		941	655	286	2,000	47%
経常収益計	8,061,840	12,114,764	3,373,504	3,655,557	27,205,665	1,538,698	28,744,363	33,566,788	△ 4,822,425	25,256,747	114%
(2) 経常費用											
事業費	9,333,582	11,626,380	4,009,318	4,827,931	29,797,211		29,797,211	30,977,054	△ 1,179,843	32,525,804	92%
給料手当	5,387,302	7,431,572	2,843,707		15,662,581		15,662,581	13,231,861	2,430,720	15,806,000	99%
臨時雇賃金	141,058	1,739,775			1,880,833		1,880,833	2,164,245	△ 283,412	1,900,000	99%
退職給付費用	240,000	480,000	160,000		880,000		880,000	720,000	160,000	960,000	92%
法定福利費	740,752	1,183,836	391,008	169,444	2,485,040		2,485,040	2,088,965	396,075	2,567,000	97%
福利厚生費		121,732		61,534	183,266		183,266	39,630	143,636	183,000	100%
旅費交通費	588,965	116,505		1,102,385	1,807,855		1,807,855	3,030,209	△ 1,222,354	1,954,000	93%
通信運搬費		2,400		87,583	89,983		89,983	123,082	△ 33,099	101,000	89%
減価償却費	164,828			477,259	642,087		642,087	696,897	△ 54,810	664,000	97%
消耗什器備品費				50,000	50,000		50,000	114,735	△ 64,735	53,000	94%
消耗品費	141,295		18,000	155,517	314,812		314,812	544,014	△ 229,202	164,000	192%
書籍費	6,300			20,450	26,750		26,750		26,750	50,000	54%
修繕費				220,677	220,677		220,677	138,352	82,325	104,000	212%
印刷製本費	174,379		527,618	75,181	777,178		777,178	845,987	△ 68,809	891,000	87%
燃料費				624,955	624,955		624,955	620,158	4,797	607,000	103%
光熱水料費				305,000	305,000		305,000	305,000	0	306,000	100%
賃借料	128,000			106,908	234,908		234,908	130,550	104,358	273,000	86%

科 目	公益目的事業会計					法人会計	合計 (A)	前年度 決算(B)	差異 (A-B)	当年度 予算(C)	遂行率 (A/C)
	公1:調査研究	公2:教育啓発	公3:情報発信	共通	小計						
保険料	7,870	51,570		28,530	87,970		87,970	176,310	△ 88,340	192,000	46%
諸謝金	481,224	338,005		111,370	930,599		930,599	859,627	70,972	885,000	105%
租税公課		7,500		486,500	494,000		494,000	646,200	△ 152,200	705,000	70%
支払負担金	287,970	111,550		15,000	414,520		414,520	838,020	△ 423,500	474,000	87%
委託費	335,375	41,935	68,985	662,120	1,108,415		1,108,415	3,387,615	△ 2,279,200	795,000	139%
雑費	508,264			67,518	575,782		575,782	275,597	300,185	429,000	134%
予備費					0		0		0	2,462,804	*
管理費						1,538,698	1,538,698	924,360	614,338	2,323,000	66%
役員報酬						138,325	138,325	121,500	16,825	136,000	102%
給料手当						1,178,159	1,178,159	548,000	630,159	1,895,000	62%
会議費						19,740	19,740	24,582	△ 4,842	50,000	39%
旅費交通費						93,175	93,175	155,545	△ 62,370	232,000	40%
減価償却費						62,229	62,229	74,733	△ 12,504		*
租税公課						6,200	6,200	0	6,200		*
支払利息						11,815	11,815	0	11,815		*
雑費						29,055	29,055	0	29,055	10,000	291%
経常費用計	9,333,582	11,626,380	4,009,318	4,827,931	29,797,211	1,538,698	31,335,909	31,901,414	△ 565,505	34,848,804	90%
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,271,742	488,384	△ 635,814	△ 1,172,374	△ 2,591,546	0	△ 2,591,546	1,665,374	△ 4,256,920	△ 9,592,057	27%
基本財産評価損益等					0		0	0	0	0	*
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
当期経常増減額	△ 1,271,742	488,384	△ 635,814	△ 1,172,374	△ 2,591,546	0	△ 2,591,546	1,665,374	△ 4,256,920	△ 9,592,057	27%
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
固定資産受贈益	0	0	0	0	0		0	797,430	△ 797,430	0	*
什器備品受贈益								124,156	△ 124,156		*
ソフトウェア受贈益								161,000	△ 161,000		*
権利受贈益								512,274	△ 512,274		*
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	797,430	△ 797,430	0	*
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	*
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	797,430	△ 797,430	0	*
当期一般正味財産増減額	△ 1,271,742	488,384	△ 635,814	△ 1,172,374	△ 2,591,546	0	△ 2,591,546	2,462,804	△ 5,054,350	△ 9,592,057	27%
一般正味財産期首残高							9,592,057	7,129,253	2,462,804	9,592,057	100%
一般正味財産期末残高							7,000,511	9,592,057	△ 2,591,546	0	*
Ⅱ 指定正味財産増減の部											
受取補助金等					0		0	0	0	0	*
一般正味財産への振替額				△ 174,375	△ 174,375		△ 174,375	△ 232,500	58,125	△ 174,375	100%
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△ 174,375	△ 174,375	0	△ 174,375	△ 232,500	58,125	△ 174,375	100%
指定正味財産期首残高							3,174,375	3,406,875	△ 232,500	3,174,375	100%
指定正味財産期末残高							3,000,000	3,174,375	△ 174,375	3,000,000	100%
Ⅲ 正味財産期末残高							10,000,511	12,766,432	△ 2,765,921	3,000,000	333%

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法を採用している。
- (2) 消費税等の会計処理
税込方式により行っている。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

3. 基本財産の内訳

基本財産の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)
基本財産		
定期預金	3,000,000	(3,000,000)
合 計	3,000,000	3,000,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,309,800	1,309,799	1
什器備品	1,750,011	863,420	886,591
権利	512,274	204,908	307,366
合 計	3,572,085	2,378,127	1,193,958

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	8,272,237		8,272,237
合 計	8,272,237	0	8,272,237

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
長野県元気づくり支援金	長野県	0	674,000	674,000	0	—
情報発信事業補助金	東御市	0	6,300,000	6,300,000	0	—
助成金						
日本財団福祉車両助成金	日本財団	174,375	0	174,375	0	指定正味財産
東御市商工業振興助成金	東御市	0	20,000	20,000	0	—
合 計		174,375	6,994,000	7,168,375	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替	174,375
合 計	174,375

附属明細書

1. 基本財産の明細

基本財産については、財務諸表に対する注記 2 に記載しており、内容の記載を省略する。

財 産 目 録

平成26年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
【流動資産】	預金	普通預金 八十二銀行田中支店	運転資金として	385, 421	
		普通預金 佐久浅間農業協同組合北御牧支所	運転資金として	563, 493	
		< 預金計 >		948, 914	
	未収金	東御市他	事業収益等未収分	8, 272, 237	
			< 未収金計 >		8, 272, 237
流動資産合計				9, 221, 151	
【固定資産】 基本財産	定期預金	定期預金 佐久浅間農業協同組合北御牧支所	公益目的保有財産である。	3, 000, 000	
			< 基本財産合計 >		3, 000, 000
	その他 固定資産	車両運搬具	車両1台	公益目的保有財産であり、各事業及び管理 業務で使用している共有財産である。	1
		什器備品	パソコン2台	共有財産でありため、使用割合により、 下記のとおり按分している。 50% (期末帳簿価額1円) は、公益目的 事業に使用している。 50% (期末帳簿価額1円) は、管理業務に使用 している。	2
			サーバーシステム整備他	公益目的保有財産であり、各事業及び管理 業務で使用している共有財産である。	886, 589
		権利	商標登録	公益目的保有財産である。	307, 366
	< その他固定資産合計 >			1, 193, 958	
	固定資産合計				4, 193, 958
資産合計				13, 415, 109	
【流動負債】	未払金	(福)みまき福祉会他	事業費等未払分	3, 055, 474	
	預り金	役職員他	雇用保険料等	359, 124	
流動負債合計				3, 414, 598	
負債合計				3, 414, 598	
正味財産				10, 000, 511	

監 査 報 告 書

公益財団法人身体教育医学研究所

代表理事 田丸 基廣 様

平成 26 年 5 月 19 日

公益財団法人身体教育医学研究所

監事

竹内 春彦

監事

清水 新一

私たち監事は、平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査致しました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等からのその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。その方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。